

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 7年 1月24日

協議会名: 宮城県地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(2事業年度前)(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)ミヤコーバス No.1 白石遠刈田線 (白石蔵王駅～メルキュー ル宮城蔵王)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・JR、住民バス等とのダイヤ調整、広報 ・運行経路の合理化 ・運転免許自主返納に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 ・インバウンド対策による企画乗車券の継続 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 ・インバウンド向け企画乗車券の販売を継続した 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員は前年比減少も、運送収入は対前年度比増加。 輸送人員:前年比83.8% 運送収入:前年比102.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。 ・インバウンド向け企画乗車券の継続(TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET)
(株)ミヤコーバス No.2 川崎線 (大河原駅前～川崎)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・JR、住民バス等とのダイヤ調整や広報 ・利用状況の分析 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 ・乗降データの分析を実施した。 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比減少。 輸送人員:前年比82.4% 運送収入:前年比89.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。 ・乗降データの分析を行う。
(株)ミヤコーバス No.3 川崎線 (大河原駅前～村田営業所)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・JR、住民バス等とのダイヤ調整、広報 ・運行経路の合理化 ・運転免許自主返納に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 ・乗降データの分析を実施した。 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員:前年比100.6% 運送収入:前年比103.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。 ・乗降データの分析を行う。

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(2事業年度前)(又は 類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)ミヤコーバス No.4 利府線 (塩釜営業所～しらかし台)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・JR、住民バス等とのダイヤ調整、広報 ・運賃見直しの検討 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比102.6% 運送収入：前年比104.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。
(株)ミヤコーバス No.5 ゴルフ場線 (マリンゲート塩釜～千賀の台西)	<ul style="list-style-type: none"> ・JR、住民バス等とのダイヤ調整、広報 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運賃見直しの検討 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比102.6% 運送収入：前年比103.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。
(株)ミヤコーバス No.6 吉岡線 (泉中央駅～道下)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比102.2% 運送収入：前年比104.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。
(株)ミヤコーバス No.7 色麻線 (古川駅前～色麻町役場)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新生入生に対するバス通学の周知 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校生の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の新生入生説明会で時刻表を配布した。 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員は対前年度比減少、運送収入は対前年度比増加。 輸送人員：前年比97.1% 運送収入：前年比110.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整や生徒へのバス利用呼びかけを行う。 ・利用状況の分析を進め、更なる利用促進を図る。 ・沿線自治体において、他の交通機関との乗り継ぎ円滑化に向けた、通学定期助成制度の設立や他交通形態との役割分担等の取組の検討を進め、住民の足の確保に努める。

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(2事業年度前)(又は 類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)ミヤコーバス No.8 石巻免許センター線 (石巻駅前～日赤病院)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比119.2% 運送収入：前年比104.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。
(株)ミヤコーバス No.9 河南線 (石巻駅前～河南総合支所)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比121.5% 運送収入：前年比109.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。
(株)ミヤコーバス No.10 石巻専修大学線 (石巻駅前～飯野川)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比減少。 輸送人員：前年比82.2% 運送収入：前年比92.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。
(株)ミヤコーバス No.11 河北線 (石巻あゆみ野駅～飯野川)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比105.0% 運送収入：前年比104.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(2事業年度前)(又は 類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)ミヤコーバス No.12 鮎川線 (石巻駅前～鮎川港)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比115.3% 運送収入：前年比106.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。
(株)ミヤコーバス No.13 女川線 (石巻駅前～女川運動公園)	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・自治体との路線あり方協議 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員は対前年度比減少、運送収入は対前年度比増加。 輸送人員：前年比95.5% 運送収入：前年比105.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。 ・乗降データの分析を行う。
(株)ミヤコーバス No.14 蛇田線 (石巻駅前～蛇田～あゆみ野駅南)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、高校の登下校時刻とのダイヤ調整検討 ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 ・路線・便数の見直しの検討 ・運賃見直しの検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線再編後の利用状況について、自治体と情報共有 ・公共交通利用促進デーの実施 	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比107.2% 運送収入：前年比105.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。
(株)ミヤコーバス No.15 御崎線 (気仙沼市立病院～御崎)	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線イベント時のバス利用呼びかけ ・自治体との路線あり方協議 ・運転免許自主返納者に対する割引の検討 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、今後の路線のあり方について、関係機関で協議する。 <p>【事業評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体と負担のあり方を協議した ・宮城オルレ(トレッキング)の交通手段として広報した 	A 計画通り適切に実施された。	B 運行回数は計画通り、輸送人員は対前年度比減少、運送収入は対前年度比増加。 輸送人員：前年比91.9% 運送収入：前年比104.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組み等を継続し、収支等改善とバス利用の促進を図る。 ・観光施策との連携により、観光利用の誘客を促進する。

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(2事業年度前)(又は 類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
宮城交通(株) No.16 秋保(川崎)線 (仙台駅前～川崎)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民バス等とのダイヤ調整・ 広報 ・沿線イベント時にバス利用呼びかけ ・企画乗車券の展開 	<p>【前回(2事業年度前)の事業評価結果】 今回が初回事業評価 【事業評価結果の反映状況】 同上</p>	A 計画通り適切に実施された	A 運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに対前年度比増加。 輸送人員：前年比107.5% 運送収入：前年比111.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も自治体と連携した取り組みや企画乗車券の取扱を新設ないし継続(仙台MaaS等)し、収支等改善とバス利用の促進を図る。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年1月24日

協議会名:	宮城県地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>少子高齢化に加え、人口減少等によりバス利用者は減少しているが、自家用自動車等の移動手段を持たない住民にとって、バスは必要不可欠である。</p> <p>前述の理由によりバスの利用者が低迷しているところに、コロナ禍で大幅に減少した旅客が回復していない状況にあり、バス事業者の自助努力のみで路線を維持することが困難な状況であることから、公的支援が必要不可欠である。</p> <p>特に幹線系統に関しては、「まちづくり」という観点から事業者のみではなく沿線自治体と共に、地域交通全体の中でバス交通の役割・サービスレベルなどを検討・向上する必要がある。</p>